

海外派遣留学生
留学報告書

プログラム終了後 1 か月以内

学部学科:	観光学部観光学科		留学時学年:	2年
留学先:	国:	デンマーク	大学/機関:	BOSEI フォルケホイスコーレ
期間:	2024年8月18日～2024年9月17日			
	短期		計1ヶ月	

[1] 参加した語学コースの時間数/科目名(受講科目・複数可)

・授業時間数: 1授業/1時間30分

・科目名:

英会話クラス、コミュニティクラス、アウトドアトリップ(キャンプ)、柔道クラス、テコンドークラス、ダンスフィットネス、ブラジリアン柔術クラス、バレーボールクラブなど

時間	月	火	水	木	金	土	日
例)9時～13時	○	○	○	○	○	○	Free
9時～13時	○	○	○	○	○	Free	Free
13時～19時	○	○	○	○	○	Free	Free
19時～22時	○	Free	○	Free	Free	Free	Free

[2] 授業内容について教えてください。

(クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等)

クラスによって人数に差があります。コミュニケーションを中心とするクラスは必修であり、スポーツクラスは、それぞれ異なるが20人ほどの人数で、自分が興味を持ったクラスを受けることができ、ヨーロッパだけではなくアジア国籍の生徒も多かった。先生もとてもアクティブであり、日本に興味をもつ人がほとんどでみんなとても接しやすかった。先生がお手本を見せて、同じ目的で協力して自由に取り組む授業であり、生徒同士、先生にも英語で話しやすい環境で毎日楽しみながら授業を受けることができました。出席確認も行い、体調不良や用事があった授業に出席できない場合は VIGGO というアプリを通して担当の先生に連絡をしないでいい。私が受講したクラスでは、教材は使用していません。

[3] 課外活動・研修旅行・余暇の過ごし方について教えてください。

毎日学生が企画をしているクラブに参加して、授業時間以外でも多くの学生と交流すること

海外派遣留学生
留学報告書

ができた。バレーボールやゲーム、クッキングなど多くのクラブがあり生徒の内面や出身地や家族の話などを行いより仲良くなることができた。研修旅行ではコペンハーゲンを訪れた、歴史ある建物やカラフルで美しい景色や建物、スイーツやランチなど1日に数えきれないほどの思い出を作ることができ、フォトラリーや現地スタッフの情報などでよりヨーロッパの街並みについて学ぶことができました。余暇では、学校でできた友達と近くの街まで車で買い物に行ったり、自転車を借りてサイクリングをしたり、一緒にジムでトレーニングをしたりプール行って競争したりお菓子を賭けてゲームをしたり、カラオケをしたり笑顔溢れる充実した時間を過ごすことができました。

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)

ジム、体育館、プール、ガーデンルームと呼ばれるボードゲームやバーなど生徒全員がくつろぐことができる部屋です。

[5] 宿舎(寮やホームステイ)での生活について教えてください。

部屋: 1部屋 2人で使用

様子: 部屋の中はとても広く男女ともに全ての部屋が同じ作りでできている。寝るときや授業終わりの食事までの時間、休日にリラックスする際に利用しました。ルームメイトは同じ大学の日本人であり、生活に関して変化はなくいつも通り過ごすことができた。誰でも部屋に入ることができ、違うルームメイトたちと仲良くなる機会が多くプライバシーは守られている中で、友達を作ることができた。仲が良い友達とは男たちで寝巻きやお菓子、ゲームなどを集めて1つの部屋に集まってみんなで寝ていた。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

● **楽しかったこと:**

毎日が信じられないくらい楽しかったです。具体的に、日本の生活と比べることが多くありカルチャーショックを受けるたびにとても興奮していました。朝起きてから耳に入ってくる声が英語だけで、映画の中でしか見たことがないような人たちと朝ごはんを食べて、一緒に授業を受け、休み時間でも英語だけで会話をして生活をする。今まで経験したことのないことばかりで毎日刺激を受けていました。20の誕生日をデンマークで祝ってもらうことができました。生徒全員からバースデーソングのプレゼントといくつかの生徒からケーキをもらうことができました。今後生きていく人生において忘れられない最高の日です。

● **苦労したこと:**

初めは言語が通じないことからコミュニケーションを取ることがとても大変であった。話していくに連れて会話ができるようになっていき日常生活での会話のスキルが少し上がりました。話すことが好きな自分にとって相手をよく知ろうとして食事や授業でも相手の英語と内容に夢中になり、ご飯を食べるのが遅くなったり、授業の内容に追いつかないなど無理をしてしまう場面があった。

海外派遣留学生
留学報告書

[7] 留学の成果について教えてください

1) 語学力の向上:

留学前に比べて大きく向上したと感じました。自分の英語を話す場面が日本ではとても少なかったため、自分の英語力を試すという面でも積極的にコミュニケーションを取り、一定の英語だけではなく、なまりや癖などに慣れて話の内容を理解できるようにするために、多くの生徒や先生と会話をしました。単語力がなくても自分の知識や知っている英語を使い頭の中で組み合わせて、相手に理解してもらいやすい言葉で話すことを意識した。自分が話すことよりも相手が何を言いたいのか理解するために聞くことが多かったことでリスニング力が1番向上したと感じています。

2) 専門知識の向上:

護身術や武道の面で得た知識が多くあります。特に空手では自分の身をどう守るのか、相手にどう対応するのかなど基本的な知識を学びました。テコンドーやブラジリアン柔術では専門的な蹴り技や絞技、など相手を倒す知識を学びました。日本ではあまり学ぶことができない授業で、先生に技をかけられたり、現地の生徒の見本として活動できたことがとても誇らしいです。

3) 自己成長など

日本にいる時には、自分の中で固まった考えや、世の中に対してさまざまな概念がありました。この留学を通して、考えが大きく変わり自分自身に何事にも挑戦できる強い可能性を感じるようになりました。日本にいるときの自分はとても小さく、世界がとても大きいことを学び、もっと多くの国を訪れより多くの刺激を受けたいと思っている。

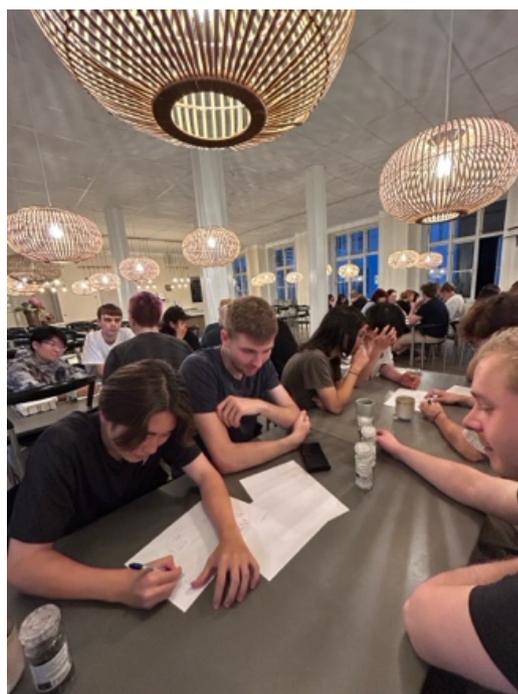
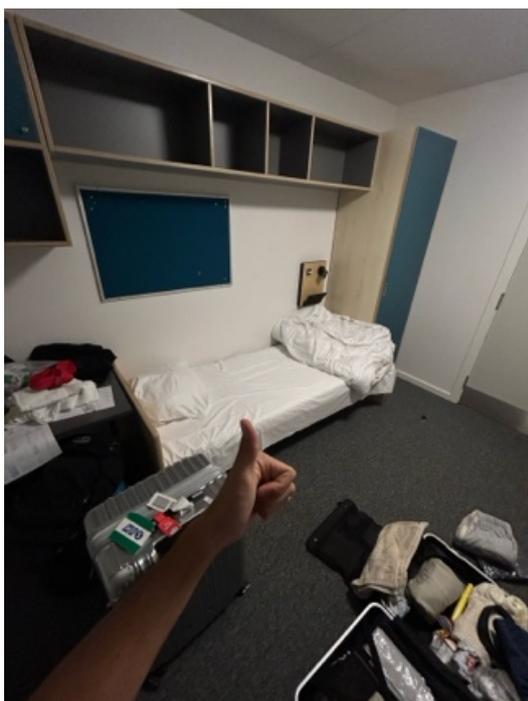
[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします

留学は自分の可能性を大きく広げてくれます。自分自身の将来に大きく影響を与えてくれます。現地では自分の意思で行動することがほとんどなので、何事にも挑戦する気持ちが1番必要になります。何があっても乗り越える、経験を活かして解決する、初めてだけどやってみる、など多くの機会が与えられます。自分を信じて頑張ってください。やる気と共に重要になってくるものは友達作りです。私は、学校に着いてからすぐに友達を作りました。言語は異なっても同じ人間なので気持ちで繋がっているためとても安心できる存在です。たくさん救われました、今でも思い出と共に心とメールでつながっています。友達はたくさん作ってください、幸せしかありません。

海外派遣留学生
留学報告書

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

項目※詳しく記入して下さい	金額(当時の日本円)
渡航費(旅行会社に支払った経費)	53万円
授業料以外の諸経費(教材費・課外活動・保険料等)	3万円
私生活における諸経費(食費・交通費・洗濯費等)	7万円
現地からの奨学金がある場合	0円
お土産代や個人的な買い物	13万円
その他(ESIM)	5000円
留学に関する費用の総額	73万5000円



海外派遣留学生
留学報告書

